

第 144 回青森眼科集談会（専門医認定番号：59060）

日 時 2024 年 5 月 18 日（土）17：00～21：00
場 所 弘前大学コミュニケーションセンター（〒 036-8216 弘前市本町 40-1）
プログラム 特別講演 白根雅子（日本眼科医会）
連絡先 弘前大学大学院医学研究科眼科学講座（〒 036-8562 弘前市大字在府町 5）
 責任者：上野真治 講座事務局：鈴木幸彦（代：田澤）
 Tel. 0172-39-5095 Fax. 0172-37-5735 E-mail：retina@hirosaki-u.ac.jp

第 29 回 眼病理組織スライドセミナー（専門医認定番号：05530）

日 時 2024 年 5 月 19 日（日）9：30～13：30（予定）
会 場 高知県総合あんしんセンター 3 階 大ホール（〒 780-0850 高知市丸ノ内 1-7-45）
プログラム 1. 講演「眼病理学オーバービュー」
 眼病理学全般にわたって専門医試験と日常臨床のための知識の整理を行い、重要ポイントについて述べる。
 2. 解説「専門医試験既出問題総まとめ」
 日本眼科学会専門医認定試験問題の B 問題として、過去に出題された眼病理の問題解説を行い、組織像の読み方のポイントについて学ぶ。
会 費 演者：林 暢紹（日本眼病理組織研究会・世話人）
 事前登録 5,000 円（事前登録締切日：2024 年 4 月 30 日）
 当日登録 8,000 円
 下記の口座へ振り込んでください。

四国銀行 須崎支店（店番号 231） 預金種別 普通 口座番号 5155483 口座名称（漢字） 眼病理スライドセミナー 代表 林暢紹 口座名称（カナ） ガンビョウリスライドセミナー ダイヒョウ ハヤシノブツグ

振込完了後、必ず下記メールアドレスまで、お名前とご所属をご連絡ください（メール不可の場合は下記 Fax までご送信ください）。メール（または Fax）でのご連絡と着金が確認できましたら、こちらから事前登録完了のご返信をいたします。

E-mail：h-i-m@susaki-kuroshio-hp.or.jp

なお、現時点ではオンライン開催の予定はなく、現地開催のみの予定です。

事務局 医療法人五月会須崎くろしお病院 林 暢紹（担当：萩原 浩、楠瀬亜紀）
 〒 785-8501 高知県須崎市緑町 4-30
 Tel. 0889-43-2121 Fax. 0889-42-1582

第 57 回眼科臨床病理組織研究会（第 94 回九州眼科学会内）

日 時 2024 年 5 月 25 日（土）9：30～12：00（予定）
会 場 熊本城ホール（〒 860-0805 熊本市中央区桜町 3-40）
連絡先 日本眼病理研究会事務局
 〒 812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1 九州大学眼科
 担当 吉川：yossykp@mac.com 沖崎：okizaki.fumie.435@m.kyushu-u.ac.jp
 Tel. 092-642-5648 Fax. 092-642-5663

第 13 回日本視野画像学会学術集会

- 会 期** 2024 年 6 月 1 日（土）～2 日（日）
- 会 場** 朱鷺メッセ新潟 コンベンションセンター（〒 950-0078 新潟市中央区万代島 6-1）
- 会 長** 福地健郎（新潟大）
- テーマ** FUSION
- プログラム** JIPS レクチャー「視野の探訪」篠田 啓（埼玉医大）
- （予定）** シンポジウム
 「FUSION：AI による視野・画像研究の最前線」
 「FUSION：網膜硝子体疾患の imaging，進歩と臨床への応用」
 「FUSION：視神経疾患における構造と機能」
 特別セッション「FUSION：視野と運転（仮）」
 JIPS コーチングセミナー「医師の目の付け所，視能訓練士の腕の見せ所」
 一般演題（口演），企業共催シンポジウム，ランチョンセミナー，モーニングセミナー，アフタヌーンセミナー，器械展示，書籍展示
- 参加登録** 詳細は第 13 回日本視野画像学会学術集会ウェブサイト（<https://shinsen-mc.co.jp/13jips/index.html>）にてご確認ください
- 連絡先** 第 13 回日本視野画像学会学術集会 運営事務局
 株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ内
 Tel. 025-278-7232 Fax. 025-278-7285 E-mail：13jips@shinsen-mc.co.jp

第 80 回日本弱視斜視学会総会 第 49 回日本小児眼科学会総会 合同学会

- 会 期** 2024 年 6 月 14 日（金）～15 日（土）
- 会 場** アクトシティ浜松（〒 430-7790 浜松市中区板屋町 111-1）
- 会 長** 第 80 回日本弱視斜視学会総会 後関利明（国際医療福祉大熱海病院）
 第 49 回日本小児眼科学会総会 近藤峰生（三重大）
- プログラム** ●第 80 回日本弱視斜視学会総会
- （予定）** 〈特別講演〉
 「Strabismus Caused By Pathology of the Orbital Pulley System」Joseph L. Demer（University of California, Los Angeles）
 〈シンポジウム〉
 シンポジウム 1 『眼窩への架け橋-Orbital Pulley System with Sagging Eye Syndrome-』
 オーガナイザー：長谷部 聡（川崎医大・眼科学 2）・後関利明（国際医療福祉大熱海病院）
 「眼窩プリーの病理と MRI」河野玲華（岡山大/河野眼科）
 「眼窩プリーの 3D モデリングでの可視化」濱崎一郎（Lino 眼科）
 「Sagging like face」國見敬子（神奈川歯大附属横浜クリニック）
 「Sagging Eye Syndrome を含む眼窩プリー変性疾患の身体的特徴」飯田貴絵（国際医療福祉大熱海病院/慈恵医大）
 シンポジウム 2 『多施設共同研究～最近の成果を共有する～』
 オーガナイザー：仁科幸子（国立成育医療研究センター）・三木淳司（川崎医大）
 「国内における弱視治療のアンケート調査」米田 剛（川崎医療福祉大）
 「若年者の後天共同性内斜視とデジタルデバイスの使用の関連に関する多施設前向き研究」西川典子（旭川医大）
 「斜視手術とボツリヌス毒素療法の全国調査—2013 年と 2021 年の比較—」後関利明（国際医療福祉大熱海病院）
 「未熟児網膜症の多施設共同研究」村上智哉（筑波大/カリフォルニア大学サンディエゴ校）

〈視能訓練士プログラム〉

『褒められる検査 私が MVP』座長：尾内宏美（国際医療福祉大熱海病院）・高橋慎也（小沢眼科内科病院）

「35 歳以上の後天共同性内斜視—臨床的特徴と検査のポイント」君島真純（神奈川歯科大附属横浜クリニック）

「回旋測って MVP！～検査機器は、無いなら作る！～」佐々木翔（帝京大）

「Sagging eye syndrome を疑ったらここを見る！」深谷 京（国際医療福祉大熱海病院）

「斜視検査時に…患者さんの見え方、確認している？！」松井孝子（国立障害者リハビリテーションセンター病院）

「いつもの検査にひと手間・ひと工夫」橋本勇希（福岡国際医療福祉大）

●第 49 回日本小児眼科学会総会

〈特別講演〉

「ゲノム医療をめざして～小児の網膜ジストロフィーの研究と臨床～」堀田喜裕（浜松医大）

〈シンポジウム〉

シンポジウム 1 『小児のぶどう膜炎と後眼部疾患』

オーガナイザー：日下俊次（近畿大）・園田康平（九州大）

「網膜芽細胞腫診療の最前線」鈴木茂伸（国立がん研究センター中央病院）

「未熟児網膜症の最前線」福岡葉子（大阪大・眼免疫再生医学共同研究講座）

「小児ぶどう膜炎のマネージメント」慶野 博（杏林大）

「小児網膜硝子体疾患における画像診断技術の進歩」松下五佳（産業医大）

シンポジウム 2 『小児の前眼部疾患と緑内障』

オーガナイザー：外園千恵（京都府医大）：井上俊洋（熊本大）

「小児の前眼部疾患と緑内障」池田陽子（御池眼科池田クリニック/京都府立医大）

「眼形成異常・先天全身疾患に関連した緑内障」福戸敦彦（広島大）

「小児の緑内障手術」赤木忠道（新潟大）

●第 80 回日本弱視斜視学会総会・第 49 回日本小児眼科学会総会 合同学会

日本弱視斜視学会・日本小児眼科学会 合同講習会

『0 歳から 100 歳までの斜視』

座長：根岸貴志（順天大）・若山曉美（近畿大）

「乳児内斜視の検査」羽柴かすみ（JCHO 中京病院）

「乳児内斜視の診断と治療」伊東恵美（順天大）

「学童期における間欠性外斜視の検査と訓練」白石ゆかり（近畿大）

「間欠性外斜視 QOL の観点から」森田由香（筑波大）

「後天共同性内斜視の検査」新井慎司（帝京大）

「後天共同性内斜視の治療」宇井牧子（CS 眼科クリニック）

「高齢者に対する斜視検査」前田史篤（新潟医療福祉大）

「高齢を理由に治療を断られた斜視（眼運動神経麻痺など）」植木智志（新潟大）

その他

一般演題（口演）、ランチョンセミナー、モーニングセミナー、イブニングセミナー、器械展示・書籍展示 ※詳細は、学会ホームページの「プログラム」ページにてご案内

ホームページ <https://convention.jtbcom.co.jp/jasa-japo2024/>

参加登録 事前参加登録：2024 年 2 月 8 日（木）～5 月 8 日（水）※詳細は、学会ホームページの「参加登録」ページにてご案内

運営事務局 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8 階

E-mail：jasa-japo2024@jtbcom.co.jp Tel.06-4964-8869

第 36 回近畿神経眼科セミナー

日 時	2024 年 7 月 14 日 (日) 9:20~16:00
開催方法	ハイブリッド開催
会 場	ホテルフクラシア大阪ベイ 1 階 講堂 (〒559-0034 大阪市住之江区南港 1-7-50) Tel. 06-6614-8711 *昼食が必要な方には 2000 円で用意させていただきます
Web	Zoom ウェビナー開催 (URL は再度ご案内いたします)
会 費	無料
プログラム	日本神経眼科学会認定講習会: 奥 英弘 (大阪医科薬科大) 特別講演: 増田洋一郎 (慈恵医科大), 國松志保 (西葛西・井上眼科病院) ミニ教育セミナー: 7~8 題予定 *生涯教育認定事業ではありません
演題募集	なし
事務局	大阪大学医学部眼科学教室 連絡事務局 担当: 松下賢治 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2 Tel. 06-6879-3456 Fax. 06-6879-3458
連絡先	千寿製薬株式会社 大阪第一グループ 担当: 中村寿雄 (E-mail: toshio-nakamura@senju.co.jp) 〒541-0048 大阪市中央区瓦町 3-1-9 Fax. 06-6226-0803
共 催	近畿神経眼科セミナー 千寿製薬株式会社